

川島小学校・くぬぎ台小学校 小規模校対策検討委員会ニュース

発行日：平成24年3月9日

発行：検討委員会事務局

意見書・要望書
提出報告号

川島小学校・くぬぎ台小学校の小規模校対策に関する意見書の提出



鈴木委員長（左）と山田教育長（右）

平成24年2月17日（金）
午後5時
教育委員会事務局 教育長室

鈴木方規検討委員会委員長より山田巧教育長へ小規模校対策に関する意見書を提出しました。

鈴木委員長より
「統合により子どもたちが困ることが無いように、教育現場が子どもと向き合った中でしっかり対応してもらいたい。」との申し入れをしました。

山田教育長より
「意見書を十分に尊重してまいります。」との言葉がありました。

【意見書は2,3頁に掲載しています】

川島小学校とくぬぎ台小学校の統合に伴う通学安全に関する要望書の提出



平成24年2月17日（金）午前10時
保土ヶ谷区役所 区長室

鈴木方規検討委員会委員長より鈴木和宏保土ヶ谷区長へ通学安全に関する要望書を提出しました。
鈴木委員長より、鈴木保土ヶ谷区長に対し「子どもたちが安心して通学できるよう、しっかりと対策して欲しい。」との申し入れをしました。



【要望書は4頁に掲載しています】 鈴木委員長（左）と鈴木保土ヶ谷区長（右）

今回の意見書と要望書の提出をもちまして「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会は解散となりました。
平成25年4月に、川島小学校とくぬぎ台小学校が統合します。
新しくスタートする「川島小学校」をよろしくお願ひします。

「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会の経過、
横浜市の基本方針等はホームページでもご覧いただけます。

- ・基本方針など <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kyoiku-info/gakku-houshin.html>
- ・「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/>



平成24年2月17日

横浜市教育委員会
教育長 山田 巧 様

「川島小学校・くぬぎ台小学校」
小規模校対策検討委員会
委員長 鈴木 方規

川島小学校・くぬぎ台小学校の小規模校対策に関する意見書

当検討委員会は、横浜市教育委員会が策定した「横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針」に基づき、川島小学校・くぬぎ台小学校の小規模校対策について検討するため、昨年7月に設置されました。

この度、以下の事項について意見をとりまとめましたので、申し述べます。

1 小規模校対策の計画案

(1) 小規模校対策についての考え方

児童の教育環境の維持・向上を図るため、川島小学校、くぬぎ台小学校の2校を統合すべきと考えます。

ア 小学校の通学区域

基本的に、現在の川島小学校、くぬぎ台小学校の通学区域を合わせた通学区域が適当と考えます。

イ 中学校の通学区域

現在両校ともに指定されている西谷中学校について、統合後においても現状のままとすることが望ましいと考えます。

(2) 統合の実施方法

ア 統合後に使用する学校施設は、現在の川島小学校が適当と考えます。

イ 統合の時期は、平成25年4月が適当と考えます。

2 統合校の学校名

統合校の名称は、「川島小学校」とすることが適当と考えます。

付帯事項

統合校の学校名については、新しい学校ということを確認するとともに、児童が統合校になじむための心理的負担を軽減するため、新しい学校名にすべきという声も強くありました。統合後の学校運営において、十分な対応がとれるように最大限の配慮をお願いします。

3 通学安全要望

通学安全については、多面的な視点で児童の通学安全を確保する必要があると考えます。

具体的には、今後、両校の学校関係者、保護者、地域が中心となって、

- 通学路及び通学区域の危険箇所の点検
- 通学路案の検討・設定
- 通学路の安全マップの作成
- 通学安全パトロールの強化
- 見守り隊の拡充

などに取り組んでいきます。

なお、小規模校対策による統合という事情も考慮し、必要な改善及び支援については、教育委員会並びに区役所など、関係機関は最大限の努力をお願いします。

4 統合校の特色づくりについて

両校の教育関係者は、地域の期待やニーズも踏まえて、教育内容の充実に取り組むとともに、教育委員会も必要な支援を行うよう配慮をお願いします。

統合校の教育方針については、今後両校の校長等を中心とした統合準備委員会（仮称）を設置し、開校までの間に十分な検討を行い、この川島小学校・くぬぎ台小学校の地区にふさわしい特色ある学校づくりをお願いします。

5 その他、統合にあたっての要望

- (1) 統合までの期間においては、両校で「両校の歴史を引き継いだ上で、統合校を開校する」という考え方にに基づき、交流事業や統合校の教育目標の設定等を進めていただき、統合校への円滑な移行を促進するようお願いします。
- (2) 統合校の特色づくりに基づいた教育環境の確保のため、必要な施設整備について、最大限の努力をお願いします。
- (3) 統合校の円滑な運営を図るとともに環境変化に児童が順応できるよう、統合校の教職員は、できるだけ両校の教職員を配置するよう配慮をお願いします。
- (4) 今回の統合により誕生する新しい「川島小学校」には、これまで2校が築いた歴史を尊重し、できる限り関係資料等の保存・記録をお願いします。
- (5) 統合により生じる土地建物の活用に関しては、現在の学校が地域にとっても様々な役割を担っていることから、地域の声などを踏まえ、検討していただけるようお願いいたします。

むすびに

川島小学校・くぬぎ台小学校の地区において、今回の両校の統合を契機に、保護者や地域住民による見守り活動や様々な学習活動への参画など、学校との連携・協力体制をより一層推進していきたいと考えています。

横浜市においても、地域住民との協働を推進し、当地区がより良いまちとなるよう各種事業を推進されるよう要望します。

保土ヶ谷区長
保土ヶ谷警察署長

「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会
委員長 鈴木 方規

川島小学校とくぬぎ台小学校の統合に伴う 通学安全に関する要望書

川島小学校とくぬぎ台小学校の小規模校対策にあたりましては、自治会・町内会、PTAからなる「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会を設置し、検討を重ねております。

その結果、統合した場合の通学区域内の道路等について、現時点で次のとおり課題点が挙げられましたので、要望内容について所管箇所について対応をお願いいたします。

	要望箇所	要望内容	要望理由
①	石原薬品前の横断歩道	押しボタン式信号機の設置	渡る道が広い、安全確保
②	相鉄バス折返し場周辺	道幅の拡張 登下校時に誘導員の配置 バス出入口と道路の境界の明確化(白線やマーク等)	歩道が無くなり道幅が急に狭くなる バスの出入りに注意が必要 出入り時にバスが道幅一杯に膨らむ
③	バス折返し場の向い	ガードレールの補修または撤去	なぜあそこにだけガードレールがあるのか ガードレールがあることにより道幅が狭くなっている
④	バス折返し場からサヴァイクリニックの角	白線(路側帯)やカラー舗装 路面標示「スクールゾーン」等	車道と歩道の区別が無い 下り坂で車がスピードを出したまま通る
⑤	サヴァイクリニックの角	子ども目線のカーブミラーの設置	見通しが悪く道幅が狭い
⑥	川島町1229番地 の辺	金網の付け替え	金網が破損して危険
⑦	川島町1228番地5 の角	角の空間に何らかの対策 学校への目印の設置 (パンダマーク・飛びだし注意等)	子どもが乗って遊びそうなので事前対策 学校の方向が分かりにくい 安全確保
⑧	サヴァイクリニックから駐在所までの道	白線(路側帯)やカラー舗装 路面標示「スクールゾーン」等	車道と歩道の区別が無い 車がスピードを出したまま通る
⑨	川島町駐在所	登下校時の巡回の継続と警察官等の駐在	通学時の安全確保、車の進入等の見張り
⑩	川島町1188番地2 川島町1177番地2 の角	学校への入り口の表示	学校への道が分かりにくい
⑪	川島町1178番地、 1180番地、1181番地 の辺	街灯の設置	街灯がないので夕方や夜は暗そうで不安
⑫	川島町1168番地 (すすき野原)	すすきの刈取り	うっそうとしていて見通しが悪い
⑬	祠の周辺	フェンスの設置	転落防止
⑭	川島町1180～1182番地 の道	雨水の排水対策	排水溝が無く、それなりの雨が降ると水浸しになり、なかなか乾かない

「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会に、ご意見をいただきありがとうございました。

*「川島小学校・くぬぎ台小学校」小規模校対策検討委員会事務局(学校計画課)

TEL : 045-671-3252 FAX : 045-651-1417E メール : ky-hodogaya@city.yokohama.jp